

令和

4

年度

事業者番号0093事業所番号009301

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	C
C	C 平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあっては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	石坂産業株式会社
事業所所在地	市区町村三芳町上富緑
	字・地番1589番地2
産業分類名(中分類)	88 廃棄物処理業
分類番号(中分類)	88
事業活動の概要	事業内容
	<ul style="list-style-type: none"><li>産業廃棄物中間処理業</li><li>収集運搬業</li><li>積換保管</li><li>再生品販売業 その他</li></ul>

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	～	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	第3計画期間初年度基準排出量を3873 t CO <sub>2</sub> /年とし、基準排出量の15%を削減します。			
	その他ガス				
エネルギー起源CO <sub>2</sub> の削減目標の概要	排出可能上限量(計画期間合計)	18,530	t-CO <sub>2</sub>		
	削減目標量(計画期間合計)	3,270	t-CO <sub>2</sub>	事業所区分	第2区分

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	～	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)				
	その他ガス				

## 3-1 事業所の温室効果ガス排出量

## (1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	2,083	2,290	2,234		

## (2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO <sub>2</sub>	3,878	2,612	81		
前 年 度 比 （ % ）	—	-32.6	-96.9		
そ の 他 ガ ス	非 エ ネ ル ギ ー 起 源 CO <sub>2</sub>				
	メ タ ン				
	一 酸 化 二 窒 素				
	ハ イ ド ロ フ ル オ ロ カ ー ボ ン				
	パ ー フ ル オ ロ カ ー ボ ン				
	六 ふ っ 化 い お う				
	三 ふ っ 化 窒 素				
温 室 効 果 ガ ス の 合 計		3,878	2,612	81	

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>/指標）

	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO <sub>2</sub> 排 出 量 原 単 位	0.0057	0.0038	0.0001		
前 年 度 比 （ % ）	—	-34.1	-96.9		
活 動 規 模 の 指 標 単 位					
生産時間	分	676,352.00	691,139.00	701,150.00	

(4) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
令和3年度 (2021年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無
	再生可能エネルギー購入の為					
令和4年度 (2022年度)	建物の床面積の増減		建物の用途変更		設備の増減	
	再生可能エネルギー購入の為					
令和5年度 (2023年度)	建物の床面積の増減		建物の用途変更		設備の増減	
令和6年度 (2024年度)	建物の床面積の増減		建物の用途変更		設備の増減	

## 3-2 温室効果ガス削減目標に係る状況

## (1) 基準排出量

基準排出量	4,360	t-CO <sub>2</sub> /年
基準排出量の検証	未実施	

## (2) 基準排出量の変更

	変更年度	変更量（t-CO <sub>2</sub> /年）
1		
2		
3		
4		
5		

## (3) 目標削減率

目標削減率の区分	第2区分
----------	------

## (4) 削減計画期間

2	年度から	6	年度まで
---	------	---	------

## (5) 年度ごとの状況

（排出量等の単位：t-CO<sub>2</sub>）

		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	削減期間 合 計
基準 排出 量 等	基準排出量(A)	4,360	4,360	4,360	4,360	4,360	21,800
	目標削減率の 緩和措置	中小企業等	中小企業等	中小企業等	中小企業等	中小企業等	
	トップレベル認定						
	目標削減率(B)	15.00%	15.00%	15.00%	15.00%	15.00%	
	排出上限量 (C = Σ A-D)						18,530
	排出削減目標量 (D = Σ (A × B))						3,270
実 績	エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量(E)	3,878	2,612	81			6,571
	削減率 (F = (A - E) / A)	11.06%	40.09%	98.14%			—
	排出削減量 (G = A - E)	482	1,748	4,279			6,509
各年度の排出量の検証		未実施	未実施	未実施			

## 4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区 番	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	事務棟の空調設定温度を冷房運転室温28℃、暖房運転室温22℃とする。	R3	R3	5.0
2	120300	熱源設備・熱搬送設備	12_運転管理及び効率管理	エア・コンプレッサの運転圧力を0.7Mpaから0.5Mpaに変更。	R3	R3	14.0
3	170300	負荷平準化	17_新エネルギー	環境価値付電力の購入（4Gwh）	R3	R3	1,980.0
4	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	空気調和設備の更新	R3	R3	3.7
5	370700	電動応用設備、電気加熱設備等	37_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	大型ファンモーターのインバーター化	R3	R3	46.1
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

